

平成29年度ちとせ地域福祉フォーラム

明るい超高齢社会のミカタ

～高齢者を理解するための6つのキーワード～

さいとう とおる
講師 齊藤 徹 氏

(株)電通 シニアプロジェクト代表
(マーケティングソリューション局コンサルティング・ディレクター)

講師プロフィール

専門分野は超高齢社会を中心にした生活/消費、流通/街づくりなど。

1982年(株)西部百貨店入社。セゾングループ「流通産業研究所」主任研究員、(株)パルコを経て1997年(株)電通入社。主な著書に『超高齢社会マーケティング』(ダイヤモンド社)『吉祥寺が「いま一番住みたい街」になった理由』(ぶんしん出版)『ショッピングモールの社会史』(彩流社)『発達科学入門』(共著・東大出版会)などがある。「ヤフー! ニュース」にも連載中。



平成29年

11/12(日)

14:00~15:30

定員 400名

(どなたでも参加できます)

※手話通訳と要約筆記の対応があります

お問い合わせ先

千歳市社会福祉協議会地域福祉課 TEL27-2525/FAX27-2528

メール c-shakyo@chitose-shakyo.or.jp

千歳市保健福祉部福祉課 TEL24-0292/FAX22-8851

メール fukushi@city.chitose.lg.jp

主催 ちとせ地域福祉フォーラム実行委員会

ところ 北ガス文化ホール 中ホール
(千歳市民文化センター)

住所:千歳市北栄2丁目2番11号

入場整理券の配付場所

- ・北ガス文化ホール(千歳市民文化センター)
(千歳市北栄2丁目2番11号)
- ・千歳市役所保健福祉部福祉課総務係1階9番窓口
(千歳市東雲町2丁目34番地)
- ・千歳市社会福祉協議会事務所1階
(千歳市東雲町1丁目11番地)

※入場整理券は9月15日(金)から配付開始

※会場の都合で定員に達した場合は、締め切らせていただきますので、予めご了承ください

当日は、13時から同会場で「第54回千歳市社会福祉大会」が開催されます。また、中ホールホワイエで市内福祉施設等の出店による食品や製品の展示販売があります。



共同募金助成事業

ちとせ地域福祉フォーラムは、多くの市民の皆様に身近な地域での支え合いや地域福祉のあり方をご理解いただくことを目的に開催します。

開催趣旨

日本は、世界に類を見ないスピードで高齢化が進んでいます。約800万人と言われる団塊の世代が75歳（後期高齢者）を迎える2025年を目途に、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築が急がれています。

千歳市は、平成29年5月から民間企業やNPO、ボランティアや地域住民をはじめとした多様な主体が連携しながら、地域における高齢者支援の担い手やサービスの開発を行い、高齢者の社会参加及び生活支援・介護予防の充実を推進することを目的として、「生活支援体制整備事業」を開始し、その地域づくりを進める生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）業務を千歳市社会福祉協議会に委託し、配置しました。

今年度のフォーラムでは、高齢者の特性や暮らし方、高齢者を取り巻く施策や環境の変化を理解し、自分らしく暮らし続けるための地域づくりについて考えることを目的に開催します。

スケジュール

13時45分～	受付開始
14時00分～	開 会
14時05分～	講演「明るい超高齢社会のミカタ～高齢者を理解するための6つのキーワード～」 講師 斉藤 徹 氏 （株）電通 シニアプロジェクト代表 （マーケティングソリューション局コンサルティング・ディレクター）
15時30分	閉 会

※当日は、13時から同会場で「第54回千歳市社会福祉大会（主催：千歳市社会福祉協議会）」が開催されます。

申込方法

講演会には、入場整理券（無料）が必要となります。なお、会場の都合で定員に達した場合は、締め切らせていただきますので、予めご了承ください。

【入場整理券の配付場所】

- ・北ガス文化ホール（千歳市民文化センター）
- ・千歳市役所保健福祉部福祉課総務係 1階9番窓口
- ・千歳市社会福祉協議会事務所

【後援】

千歳市教育委員会、千歳身体障害者福祉協会、千歳市女性団体協議会

日本赤十字社北海道支部千歳市地区、千歳市赤十字奉仕団、千歳市保護司会、千歳市遺族会

【実行委員会構成団体】

千歳市町内会連合会・千歳市民生委員児童委員連絡協議会・千歳市老人クラブ連合会

千歳市共同募金委員会・千歳市社会福祉協議会・千歳市